

# 山形県職員育成研修センター「政策提案能力向上研修」への講師派遣について

【日時】 平成29年8月1日(火)～2日(水)【講義・演習】  
【場所】 山形県職員育成研修センター

【参加者】 山形県内の県・市町職員 20名

【講師】  
内閣府地方分権改革推進室  
参事官補佐 生田 浩一、高野 敏則

## 【概要】

- 講義では「地方分権改革のこれまでの経緯と成果」と「提案募集方式のポイント」の2つのテーマについて説明。前半は、地方分権改革の経緯や主な成果について、政府インターネットテレビ等を用いた分かりやすい紹介を行い、後半は、提案の検討を行う上での留意すべき事項について、事例を豊富に交えながら実践的な説明を行った。
- 演習では「平成30年提案募集に向けた取組について」というテーマでグループディスカッションを行った。参加者にはこれまでの業務経験で実感した支障事例を事前に集めてもらい、演習当日にグループで共有し、提案に結び付けられそうな事例について議論を行った。代表的な支障事例については、提案を行うために必要な「制度や法令の見直し策」、「期待される効果」の議論も行い、レポートにまとめて各班より発表を行った。発表では、現場の担当者の悩みが具体的に伝わる提案が多く見られた。
- 研修後のアンケートからは、「業務改善にも地方分権改革が重要であることが理解でき良かった」「地方分権改革について理解を深める良い機会となった」などの前向きなコメントが多く寄せられた（アンケート結果は右のグラフをご覧ください。）。

## 【写真】（上から順）

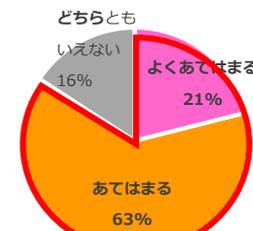
内閣府の担当者による講義の様子①

内閣府の担当者による講義の様子②

グループディスカッションの様子

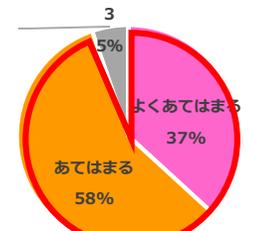


## <受講者アンケート結果>



Q. 本研修を職場同僚に勧めたい

お勧め度 84%



Q. 研修プログラム全体に満足した

満足度 95%